

保健通信

令和3年度
GW号
4月30日
益田翔陽高校
保健相談部

第4波とも言われる中、GWがやってきます。自分のため、家族のため、仲間のため、みんなのためにもコロナを意識した生活を送ってください。以下は島根県のHPから抜粋したものです。下線はこちらで引きました。参考にしてください。

大型連休に向けての島根県からのお願い

大型連休を間近に控え、県内への帰省や旅行を検討されている県外のご家族やご親戚の方も多いと思います。県民の皆様には、改めて次の点をお願いします。

1. 緊急事態措置を実施すべき区域とされた東京都、京都府、大阪府及び兵庫県並びにまん延防止等重点措置を実施すべき区域とされた宮城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、愛媛県及び沖縄県からの帰省や旅行などについては、控えていただくよう県外のご家族やご親戚の方にお伝えください。

また、これらの地域への帰省や旅行についても控えてください。

2. この他に、北海道札幌市、山形県山形市、和歌山県、香川県、福岡県などのように、各都道府県が住民に対して、不要不急の外出自粛要請をしている地域からの帰省や旅行については、ご家族と相談するなどして、慎重に判断してください。

また、これらの地域への帰省や旅行などについても、慎重に判断してください。

いずれの場合も、発熱等の症状がある場合は、帰省や旅行などは、控えてください。

3. 以上については、発熱等の症状がある場合を除き、やむを得ない仕事や、転勤、就職活動、葬儀、看病・介護などでの往来を、控えていただく必要はありません。

4. ご家族やご親戚の方が帰省や旅行される場合は、出発前の2週間は、感染リスクが高まる飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わりといった「5つの場面」に注意するとともに、3つの密の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生などの「基本的な感染対策」を徹底してください。

また、帰省して、実家等で生活を共にする場合にも、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意するとともに、「基本的な感染対策」を徹底してください。

なお、自宅での感染予防対策の徹底が難しい場合には、宿泊について、ホテルや旅館の利用も検討してください。

感染された方などに対する偏見や差別防止のお願い

感染した方や、その関係者などに対するインターネットやSNSでの誹謗中傷、うわさ話などは、厳に慎んでください。

人権に配慮した冷静な行動をとっていただくことが、感染の早期発見や接触者の把握に繋がり、広く県民の皆様の感染防止にも繋がります。

～益田翔陽高校から生徒みなさんや保護者の方へのお願い～

*近県や県内についても、不要不急の外出は控えるようにしましょう。

*帰省した先輩や友人については、このGW中は会わないようにするのが無難です。どうしても会わなければならないときは、きちんとした対策（表面の4を参照）をした上で会うようにしてください。

*もしも、新型コロナウイルスに感染した場合、濃厚接触者に指定された場合、PCR検査、抗原検査を受けることになった場合は、必ず学校へ連絡をしてください。

益田翔陽高校：0856-22-0642 連休中は教頭先生の携帯に転送されます。

*連休中も自分自身の健康状態を下の表に記入し、確認しながら生活をしてください。

		体温	健康状態
5月	1日(土)	℃	良い ・ 良くない ()
	2日(日)	℃	良い ・ 良くない ()
	3日(月)	℃	良い ・ 良くない ()
	4日(火)	℃	良い ・ 良くない ()
	5日(水)	℃	良い ・ 良くない ()